

## 目次

1	京都には土がない	1
2	京焼の歴史と解釈	
1	仁清から乾山へー京焼の転換、料理の変化と器の変化ー	38
2	楽焼の可能性ー楽家・柳宋悦・現代の楽焼窯元ー	60
3	京焼と京料理	
1	器の選び方	73
2	京料理店の器	82
3	京料理店の京焼とその流通	95
4	京料理店へのアンケート集計結果	113
4	五条坂と登り窯	
1	五条坂の変化	117
2	登り窯の変遷と現在	144
5	考古学的調査	
1	登り窯の発掘調査速報ー旧・道仙化学陶器所窯跡ー	180
2	京焼に使用された匣鉢についての研究ノート	189
6	登り窯を語る	
1	登り窯が果たした役割	205
2	五条坂にみる京焼の現在ー美しき手仕事と私たちの生活ー	218
7	もうひとつの京焼	
	ー高山耕山化学陶器(株)にみる京焼・化学陶磁器の黎明ー	228
8	備前焼との比較	
1	備前焼と登り窯ーやきものの“元気”を考える	251
2	備前と京都の違いーアンケート・聞き取り調査からー	258
3	備前班アンケート集計結果	266
9	京焼・登り窯の未来	
	登り窯が五条坂の明日を動かす	271
	おわりに	
	ランドマークとしての京都と京焼、そして学生の視点	284
	<b>ー付録(企画展示パンフレット)ー</b>	
	京都・西陣織「正絵」の知られざる芸術性ー織物図案の伝統・折衷・創作ー	291